

今年市制施行70周年、調布の魅力・活力を発信しましょう

調布は今年市制施行70周年を迎える。昭和30年(1955年)4月1日が市制施行日である。それから70年、調布駅周辺は大きく様変わりした。駅前広場は京王線の地下化に伴い現在整備中。「今年の70周年記念には間に合いませんが、令和8年3月末までには完成します。広場が出来れば各種のイベントはここで実施されますね」(街づくり事業課)。前は市役所前庭で行われていた商工まつり、農業まつりなどもこの広場で開催されるだろう。

70周年記念として市では記念ロゴマークを決定した。市出身のイラストレーターである黒木ユタカさんに依頼したもので、「70」という数字の中に周年の文字と調布名物(花火大会、サッカーや市の花サルスベリなど)を詰め込んだ「調布名物案」に決定。70周年記念のシンボルとして市報や市の封筒に使われる。広報課の谷崎智仁課長が続ける。「今までの調布を築いていただいた先人たちのご尽力に感謝しつつ、調布の明るい未来・活力を発信する企画を各部署で検討中です」。ユニークな企画を実施してほしい。

産業振興課は「市民参加型の大がかりなイベントにはお金がかかります。動き出すのは4月に市議会で予算が決まってからです」と言う。行政経営部経営企画課の担当者は「式典は秋でしょう。催事として70周年の冠付きの著名人の講演会なども検討中ですが、決定するのは予算が決まってから」と話す。

行政の動きは遅いが、青年会議所や商工会ではイベントが決定している。「5月に毎年わんぱく相撲を開いています。これとは別に6月にわんぱく相撲の東京都大会を調布で開催します」(青年会議所元理事長)。商工会はトリエC館横のてつみちを利用して2月8日(土)と9日(日)に「ちょうふ青空マーケット」を開催。70周年記念、盛り上げて行きましょう。(大泉 清)

今年の秋、東京で初めてデフリンピックが開催。調布はバドミントンの会場に

デフ(Deaf)とは、英語で「耳が聞こえない」という意味。デフリンピックはデフ+オリンピックのことで、国際的な「聞こえないひとのためのオリンピック」です。1924年にパリで第1回大会が開催されてから100周年の記念すべき大会です。調布市内では11月にバドミントンが武蔵野の森総合スポーツセンターで行われます。

トリエC館1階の喫茶店・猿田彦にジャパン バリスタチャンピオン誕生の看板

「イオンシネマシアタス調布」で映画を見た後で筆者はよく猿田彦でコーヒーを味わう。入口に「ジャパン バリスタチャンピオンシップ2024(JBC)優勝」との看板が出ている。「年に一度のこの大会で当社の伊藤大貴が優勝し2位は安倍潤でした」(広報担当者)。調布ゆかりの店だけに嬉しい話題だ。

市では防犯対策としてステッカーを無料配布。玄関先やインターホンに貼りましょう

「不審な電気・ガス・水回り等点検の訪問販売お断り！悪質業者は録音して110番通報します」と書かれた縦10cm幅1.5cmの黄色いステッカーだ。配布場所は文化会館たづくり西館3階の総合防災安全課(電話042-481-7547)。無料配布は先着3万枚。怪しいと思ったら迷わず110番。

【FC 東京応援記】

12月21日、前新潟監督‘熱血漢’松橋力蔵氏が新監督として来シーズンより指揮を執ることが発表された。22年J2で就任早々に優勝。今季はルヴァン杯ではクラブ史上最高順位となる準優勝に導くも、リーグ戦は16位。以前マリノスコーチ時代に一緒にやっていた仲川、遠藤、新潟時代の高。気脈を通じた選手がいるのは心強いが、信念をぶれずにやれるか。同日公開の新体制発表会予告ショートムービーのBGMで繰り返された Explode can you bring back to me (爆発して私に持って帰る事ができる)来シーズンこそ‘本当の熱狂’を魅せてくれ。(日比生編完)

ちょビット

No.41



調布社協 インフォメーション

地域づくり勉強会「地域で育てるこどものみらい@調布」を開催します。地域で暮らす子どもから高齢者までが相互に支えあい、すべての人が大切にされる地域づくりについて考えます。

日時:3月1日(土)10時~12時

会場:総合福祉センター2階

内容:東京都子供政策連携室の講話、市内支援者と活動者の実践発表、ディスカッション

問合せ:地域支援係 042-481-7693

2025年1月 番組表

＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

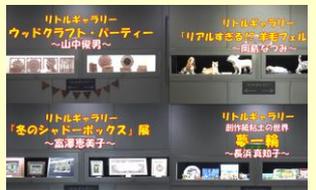


◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組

月	火	水	木	金	土	日
8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
1日 15日	<p>① 新春特番 明けましておめでとうございます。今年調布市は市制施行70周年を迎えます。今回は調布の街についてインタビューした市民の声を市内で開催されたイベントと共にご紹介します。市民に愛されている街、調布。今年も様々なイベントが予定されています。どうぞお楽しみに！</p> <p>② リトルギャラリー:リペルアートとわくわくグループ展 今回は、柴崎にあるギャラリー&カフェ ウェアハウスガーデンからおすすめの作品が集結します。絵の具が美しい模様を描き出す日本でも珍しいリペルアートを始め、多彩な作品が織りなす世界をお楽しみください。</p>					
16日 31日	<p>① もう一度見たい「リトルギャラリー」 ここ数年のリトルギャラリーの番組から「もう一度見たい作品展」を4作選んでみました。どうぞご覧ください。これからも機会がありましたら『もう一度見たいリトルギャラリー』（思い出の展示）をお送りしたいと思えます。</p>					



ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)			
調布 FM: 83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！			
月	放送日	内容	ご紹介
1月	6日(再放送) 13日(再放送)	宮本苑生の『詩の世界』 黒田三郎さんの詩の朗読	黒田三郎詩集『小さなユリと』から、「月給取り奴」、「しずかな朝」、「夕方の三十分」他の朗読をお届けします。 朗読: 峯田里香子
	20日(放送) 27日(放送)	ゲスト: 本田尚美さん (調布市副市長)	昨年7月に調布市はじめての女性副市長に就任した本田さんに、就任半年の感想、副市長のお仕事、今年の目標などを伺いました。 インタビュー: 真山勇一

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉 調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP)
(すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)
(すべての番組2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)



【公式HP】

【アーカイブサイト】

【フェイスブック支局】

「還付金返却の期限は今日まで。ATMに行ってください」の電話は詐欺



医療費の還付金詐欺が相変わらず多い。市役所の職員を名乗って「医療費の還付金があります。手続きの期限は今日まで。すぐにATMに行ってください」との電話は詐欺。調布警察署(電話042-488-0110)は「還付金はATMでは絶対に戻ってきません。不審な電話は警察に通報を」と呼び掛けている。

住宅火災が多い。電気ストーブの周りには燃えやすい物は置かない



年末からの晴天続きで空気が乾燥して、住宅火災が多い。東京消防庁の調べでは過去10年で最悪で既に72名(12月15日現在)が死亡している。調布消防署(電話042-486-0119)では「電気ストーブの周りには燃えやすい物は置かない。外出時、就寝時には必ず消しましょう」と注意喚起。

＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター気付

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14